



2025 年 12 月 11 日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ、

“150 万円から始める TV 通販”『インフォマテストマーケティングプラン』をリリース

～TV インフォマーシャル制作+10 本放映を 150 万円で実現し参入ハードル大幅低減～



売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）の連結子会社である売れるネット広告社株式会社は、このたび“テレビ通販の常識を完全破壊する”新サービス『インフォマテストマーケティングプラン』を正式リリースいたしました。

【TV インフォマーシャルが“150 万円”で作れる、前代未聞のパッケージ誕生】

従来、TV インフォマーシャルを実施するには、制作費 300 万円～、媒体費 100 万円～と、初期コストが大きな参入障壁となっていました。その“重すぎる扉”を、我々はついにこじ開けました。

『インフォマテストマーケティングプラン』は、

- ・120 秒のインフォマーシャル動画制作
- ・MXTV やCS、CATV を含むテレビ枠 10 本の OA

これらすべてを“破格の 150 万円”で提供する、業界の歴史を揺るがすパッケージです。

さらに上位プラン『インフォマテストマーケティングプラン』では、29 分尺番組×約 30 本放送で 250 万円という、通常では考えられないコストパフォーマンスを実現。テレビから新規獲得を狙う D2C 企業にとって、最強のテストマーケティング手段となります。

【TV×D2C 獲得の“必勝設計”を完全内製化】

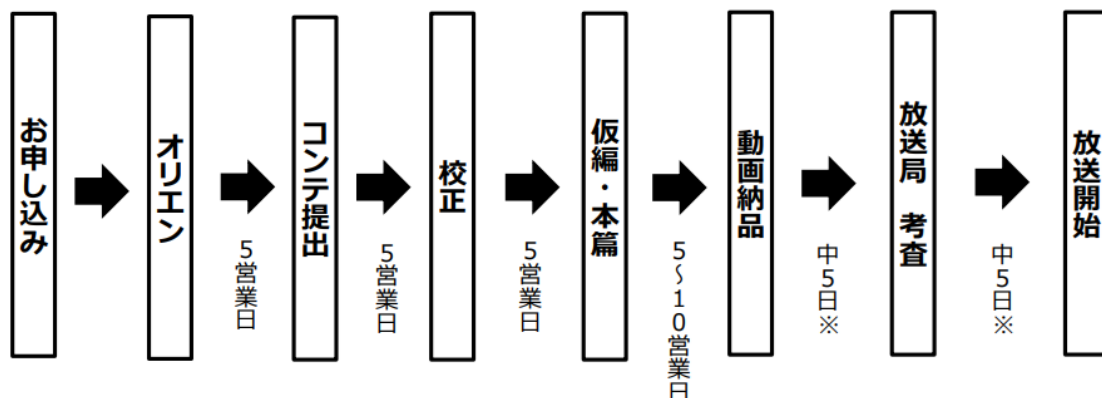
本サービスは、売れるネット広告社グループの中核資産である「最強の売れるノウハウ®」と、パートナー企業が 20 年以上積み重ねてきた TV 通販制作実績との“化学反応”によって開発されました。

制作は

- ・商品情報
- ・訴求点
- ・愛用者の声
- ・オファー

を 120 秒に濃縮し、レスポンス特化のプロが制作・監修。これにより、最小コストで最大成果を狙う“攻撃的インフォマーシャル”が実現します。

最短1.5か月で放送可能



※あくまで目安となる概算スケジュールになります。
※所定の考査が必要です。考査内容によっては放送できない局もあります。
※放送開始は放送局により異なり、放送局納品後5日以上かかる局もあります。

【3,100 万人に届く“テレビの破壊力”を、150 万円で買える時代へ】

『インフォマテストマーケティングプラン』では、関東広域をカバーする MXTV でのテスト放映が可能。その視聴可能者数は 3,100 万人。通常 1 枠 12 万円のところ、当社では“半額以下”での枠提供を実現し、圧倒的費用対効果でテストが行えます。

この圧倒的リーチ力と、売れるネット広告社グループが誇る D2C 最適化ノウハウが融合することで、テレビ×デジタルの“獲得永久機関”を構築できる点こそ、最大の競争優位性です。

【売れるネット広告社グループの“縦のシナジー”が、テレビ獲得を完全支配する】

本サービスは単なる制作パッケージではありません。

- 『売れる D2C つくーる』で LP 制作・改善を即座に実施
- 『売れる AI シリーズ』で広告改善を自動化

- 広告運用部隊がデジタル×TV のクロスチャネル最適化を実行
- オルクスの自社 D2C で蓄積した勝ちパターンを反映
- JCNT による通信インフラで安定受注体制を構築
- パートナー企業のコールセンター300 席がバックエンドを完全掌握

——これらが一気通貫で連動することで、テレビCM のROI を“限界突破”させる仕組みを実現します。

【市場背景：通販市場 10 兆円超、テレビ復権の波が到来】

通販市場は 2020 年度に前年比 20.1%増の 10 兆 6,300 億円。EC 化が進む一方、食品・美容・健康食品などのジャンルではテレビ経由の獲得が依然として強く、再びテレビチャネルへの投資が増加しています。

その中で、インフォーマーシャル参入のハードルを“150 万円”まで下げた本サービスは、中小～上場企業まで広く利用可能な“ゲームチェンジャー”となります。

【今後の展望：テレビ獲得の“新しい常識”を創り、業界覇権を取りに行く】

売れるネット広告社グループは、今回のインフォーマーシャル事業を皮切りに、

- ・ AI によるテレビCM クリエイティブ自動生成
- ・ 視聴ログ×CV データの統合分析
- ・ インフォーマーシャル特化型の成果報酬広告ネットワーク

など、テレビ×デジタルの“獲得 OS”を構築し、D2C 企業の新規獲得を根底から変えていきます。

なお、本件は 2026 年 7 月期の連結業績にプラス寄与を見込んでおります。

株主・投資家の皆様、

テレビ獲得市場における“新たな覇権奪取の歴史的号砲”を、どうぞその目に焼き付けてください。

我々とともに、まだ見ぬ“爆益の未来”を掴みに行きましょう。

以 上